

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	○事業所と地域とのつきあい 現在、地域に向けた事業所発信の活動があまりない (認知症サポーター研修の開催はなく、入居の問い合わせや見学相談などで地域の方々との相談に乗らせていただいている)	開設から16年目になるにあたり、これまで長い時間をかけ実践してきた認知症ケアのノウハウを地域に還元し、地域の「認知症ケアの拠点」となるよう機能強化する	・定期的な介護相談日を開設し、ホームの見学や認知症ケアについてのご相談を受ける機会を設ける ・ホームの行事を地域に告知し、自由に足を運んでいただけるよう働きかける ・地域の行事に積極的に参加し地域との交流を深める	6ヶ月
2	35	○災害対策 予測困難な自然災害時のマニュアルを職員全員が理解し慌てず行動できるようにしたい	火災・水害・地震などに加え、予測困難な自然災害、犯罪に直面しても職員全員が慌てず行動できるようになる	・防災、防犯に対する問題点を洗い出し改善する ・火災、水害、地震、その他自然災害の災害マニュアルと防犯マニュアル、備蓄品や防災、防犯グッズを整備する ・防災、防犯の具体的な訓練、研修を実施する	6ヶ月
3	38	○日々のその人らしい暮らし 業務が先行してしまう事が多々あるため、ご入居者様のペースに合わせた支援を職員全員ができるようにしたい	業務の見直しを行い、職員全員が入居者様のこれまでの生活を理解、尊重しご本人本位のサービス提供を考え実践する	・ご本人・ご家族のご意向を職員全員で共有する ・定期的なアセスメントと居室担当者を中心としたケアの実践、評価を行う ・業務見直しでご居者様に合わせたケアを行い「その人らしい暮らし」を実現する	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。